



東洋大学

東洋大学 2024 夏季

ビジネス日本語 ポイント講座

各界の専門家から
ビジネスで使える日本語やスキルを学ぶ

この講座では、ビジネス場面で実際に求められる日本語や文化知識、マナー、スキル等について深く学ぶことができます。

厳選されたテーマについて各分野の専門家から指導を受けることのできる貴重な機会です。また、留学生の就職活動で大きな強みとなる「BJT ビジネス日本語能力テスト」(公益財団法人日本漢字能力検定協会)の試験対策も含まれています。BJT 受験予定の方は本講座を有効に活用してください。

今期も新たな講師を迎え、より厳選したテーマ全 14 コースからご自身が興味のある講座を自由に選ぶことができます。当日講座に参加できなかった場合も、申し込んだ方は全員後日講義動画を閲覧することが可能です。ぜひ、この機会にビジネス日本語やビジネス文化について理解を深め、日本語力の向上および今後のキャリア構築に役立ててください。

✉ toyo-jlp@tugs.co.jp

TOYO Japanese Language Program



概要

期 間 2024年08月20日(火)
～2024年08月26日(月) 全7日間

形 式 Zoom を用いたオンライン形式

対 象 N2(JLPT) 合格以上の外国人留学生、
または外国人社員の方。
※東洋大学以外の方も受講できます。
※日本国籍の方も受講できます。

募集コース 7テーマ、14コース
※各テーマ前半は理論 (Theory)、後半は実践 (Practice) の2部構成

定 員 各回 1,000名 (先着順)

費 用 無料

申込期間 2024年8月25日(月) まで (JST)

講座申込 下記の申込サイトよりお申しいただけます。
TOYO Japanese Language Program サイト
URL : <https://toyo-jlp.com>



— 講座は全て日本語で行われます。

— 1コースのみの参加も複数コースの参加も自由に選ぶことができます。

— 講座終了後アンケートに回答した方は、講師が配付を許可した場合のみ講座で使った資料を閲覧することができます。

コース日程

専門家による特別公開講座を14コースから自由に選べる！

日程	回	時間	テーマ	コース名	講師	所属
8月20日(火)	01	13:00~14:30	表現	日本語の待遇表現-ビジネス場面に注目して-	高梨 信乃	関西大学 教授
	02	14:50~16:20		類義表現を中心としたビジネス日本語実践演習	建石 始	神戸女学院大学 教授
8月21日(水)	03	13:00~14:30	語彙&文法	ビジネス日本語語彙・表現の習得と演習	田中 祐輔	筑波大学 教授
	04	14:50~16:20		ビジネス日本語と敬語表現	前田 直子	学習院大学 教授
8月22日(木)	05	13:00~14:30	コミュニケーション	ビジネスで求められるコミュニケーションと BJT日本語能力テスト	大森 一弘	公益財団法人日本漢字能力検定協会 普及部
	06	14:50~16:20		コミュニケーションのための日本語学習困難点と対策	陳 秀茵	東洋大学国際教育センター 講師
8月23日(金)	07	13:00~14:30	リスニング & スピーキング	日本語学習者の発音習得の困難点と対策	大久保 雅子	早稲田大学 准教授
	08	14:50~16:20		ビジネス日本語の聴解	堀井 恵子	武蔵野大学 名誉教授
8月24日(土)	09	13:00~14:30	ビジネス文化と マナー	企業で働くためのビジネスマナーと コミュニケーション	長崎 清美	NPO法人日本語教育研究所 理事・研究員
	10	14:50~16:20		ビジネス文化知識と習得のためのトレーニング	牛窪 隆太	東洋大学国際教育センター 准教授
8月25日(日)	11	13:00~14:30	リーディング & ライティング	ビジネス文書の基礎スキル	石黒 圭	国立国語研究所・総合研究大学院大学 教授、一橋大学連携教授
	12	14:50~16:20		ビジネス日本語ライティング演習	牛窪 隆太	東洋大学国際教育センター 准教授
8月26日(月)	13	13:00~14:30	翻訳・通訳	ビジネス日本語と翻訳・通訳 -2つの言語を行き来する面白さ-	石川 慎一郎	神戸大学 教授
	14	14:50~16:20		日本の翻訳・通訳の現場から	宮外 真理子	有限会社フォント 代表取締役

【講座申込】

右側のQRコード、またはURLよりお申し込みいただけます。

TOYO Japanese Language Program サイト

URL : <https://toyo-jlp.com>



【本講座に関するお問い合わせ】

TOYO Japanese Language Program

E-mail : toyo-jlp@tugs.co.jp



講師紹介



たかなし
高梨 しの
信乃

関西大学
教授

大阪大学文学部卒業。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程中退。2007年大阪外国語大学(現:大阪大学)より博士(言語文化学)を取得。大阪大学文学部助手、神戸商船大学講師、神戸大学留学生センター(現:グローバル教育センター)教授を経て、2017年より現職。

『日本語文法ハンドブック』『みんなの日本語中級』『現代日本語文法』をはじめ、多くの日本語教科書や教師用文法解説書の作成に携われ、日本語文法や日本語教育の分野において貴重な知見を発表している。



たていし
建石 はじめ
始

神戸女学院大学
教授

大阪外国語大学外国語学部卒業。神戸市外国語大学大学院修士課程・博士課程修了。博士(文学)。

鹿児島県立短期大学文学科准教授を経て、2011年より神戸女学院大学文学部准教授・教授。

『日本語の限定詞の機能』『名詞研究のこれまでとこれから』『名詞類の文法』などの著書や、日本語の類義表現や文法に関する論文、教材を数多く執筆。日本語教育に重要な提言を多く行っている。



たなか
田中 ゆうすけ
祐輔

筑波大学
教授

筑波大学日本語・日本文化学類卒業。早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士(日本語教育学)。

日本学術振興会特別研究員、中国復旦大学講師、早稲田大学国際学術院助手、東洋大学講師・准教授、青山学院大学准教授を経て現職。

多文化共生・国際文化交流・日本語教育をテーマに、留学生への日本語教育、ビジネス日本語教育、JSL児童への日本語教育、日本語教材分析と開発、言語政策、日本語教育史、日本文化の海外発信などを研究。

第32回大平正芳記念賞特別賞、2018年度日本語教育学会奨励賞など受賞。



まえだ
前田 なおこ
直子

学習院大学文学部
教授

東京大学文学部卒業(言語学)。大阪大学大学院博士後期課程修了(現代日本語学)。博士(文学)。

東京大学留学生センターを経て、2002年より学習院大学助教授、2008年より学習院大学教授。日本語文法学会会長。日本語学研究と日本語教育研究分野において、重要な論文、書籍、日本語文法の教材など多数。また、『ビジネス日本語教育の展開と課題』(ココ出版)を上梓し、当該分野においても重要な提言を発信している。



おおもり
大森 かずひろ
一弘

公益財団法人日本漢字能力
検定協会 普及部

1996年3月 専修大学 文学部 国文学科 卒業、中学校・高等学校 国語教員免許 取得

1996年4月 株式会社ワンビシアークाइブズ 入社

企業を対象にしたデータ保管や運用に関するBtoBソリューション営業に従事。

2001年6月 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 入職

小学校から大学まで幅広い教育機関、および企業の日本語能力育成支援に従事。学校教育現場における国語・総合学習、入試や就職で求められる日本語・漢字能力の課題解決提案を行ってきた。また、協会広報としてテレビや新聞、雑誌等の媒体取材対応、プレスリリース執筆を手掛ける。

現在、大学および企業で外国人・日本人のコミュニケーション力向上に向けた講義・研修を多数実施。



ちん しゅういん
陳 秀茵

東洋大学国際教育センター
講師

広東海洋大学外国語学部日本語学科卒業。神戸大学大学院人文学研究科博士課程前期課程・後期課程修了。博士(学術)。ドイツハンブルク大学、神戸大学アシスタント、神戸芸術工科大学、日本経済大学など非常勤講師・専任講師を経て、現職。

専門は、現代日語文法、日本語教育、日本語学、コーパス言語学。

日本語学習者の視点から、現代日語文法の文末表現と、漢字漢語研究に取り組む。文法・語彙の理論知識に基づいて、学習者ならではの学習困難点、注意点を踏まえ、日本語力向上のための勉強のコツなどを提示する。



おおくぼ まさこ
大久保 雅子

早稲田大学
准教授

早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士(日本語教育学)。

青山学院大学、上智大学非常勤講師、東京大学日本語教育センター助教などを経て現職。

専門は、日本語音声教育、音韻習得、日本語音声学など。

『シャドーイングで日本語発音レッスン』を上梓され、日本語学習者を対象とした音声指導に関する分野で重要な提言を行っている。



ほりい けいこ
堀井 恵子

武蔵野大学
名誉教授

青山学院大学文学部英米文学科を卒業後、ドイツ銀行東京支店勤務、イラク・バスの日本企業支社勤務を経て、日本語教育に携わる。博士(学術)。

武蔵野大学教授・大学院言語文化研究科専攻長・グローバル学部日本語コミュニケーション学科長を経て、現在に至る。

日本語OPI研究会会長、アカデミック・ジャパニーズグループ事務局、ビジネス日本語研究会代表幹事、経済産業省委託事業「日本企業における外国人留学生の就業促進に関する調査研究」検討委員会委員、経済産業省委託事業「アジア人財資金構想共通カリキュラム・教材開発委員会」委員、文化庁委託「生活者としての外国人」のための日本語教育事業、文化庁委託事業「就労者のための日本語教師【初任】研修」(令和2-4年度)の運営と講師担当などを歴任。ビジネス日本語研究と教育の分野そのものを構築し、最先端の理論と実践を国内外に展開している。



ながさき きよみ
長崎 清美

NPO 法人日本語教育研究所
理事・研究員

駒澤大学、東京工芸大学非常勤講師。鉄鋼メーカー勤務を経て1992年より日本語教育に従事。地域の教室、学校(日本語学校、専門学校、大学)で教鞭をとったのち、青年海外協力隊でケニアに赴任し異文化の中で働くことを経験。帰国後、日本語教師養成講座や教材開発プロジェクトなど、日本語と外国人に関する仕事に携わる。現在は企業におけるビジネスパーソンに対する日本語研修コーディネート、留学生の就職活動のサポート、ビジネス日本語教師養成などを中心に活動している。



うしくぼ りゅうた
牛窪 隆太

東洋大学国際教育センター
准教授

獨協大学外国語学部卒業。早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士(日本語教育学)。Waseda Education(Thailand)・タイ早稲田日本語学校副主任講師、早稲田大学日本語教育研究センター助手、関西学院大学日本語教育センター日本語常勤講師・言語特別講師を経て、現職。専門は、質的データ分析法、教師研究、実践研究。



いしぐろ けい
石黒 圭

国立国語研究所
総合研究大学院大学教授

一橋大学
連携教授

一橋大学社会学部卒業。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。

一橋大学留学生センター(現国際教育センター)専任講師、助(准)教授を経て、2013年より教授。

2015年より国立国語研究所教授兼一橋大学言語社会研究科連携教授。

日本語学会大会企画運営委員長、専門日本語教育学会会長。

2009年第7回日本語教育学会奨励賞受賞。研究分野は、文章論・読解研究・作文研究など。

最新の研究に基づき、ビジネス文書、文章表現、読解、論文・レポート作成について、数多くの専門書・教材を発表している。



いしかわ しんいちろう
石川 慎一郎

神戸大学
教授

神戸大学文学部卒業。神戸大学大学院文学研究科・岡山大学大学院文化科学研究科修了。博士(文学)。

専門はコーパス言語学、応用言語学。静岡県立大学講師、広島国際大学講師、神戸大学助教授(准教授)を経て、2004年より現職。

計量国語学会副会長、日英言語文化学会理事、英語コーパス学会元会長。主著に『ベーシックコーパス言語学』、『ベーシック応用言語学』ほか。主な訳書として、『概説コーパス言語学—手法・理論・実践』、『コーパス語彙意味論—語から句へ』、『D.H. ロレンス短篇全集 第4巻』(『二羽の青い鳥』)など。



みやがい まりこ
宮外 真理子

有限会社フォント
CEO

大阪大学外国語学部北・中央文化ドイツ語科卒業。

慶應大学システムデザイン・マネジメント研究科修了。

大阪公立大学都市経営研究科都市政策・地域経済コース修士二年(現在)。

大阪大学卒業後、翻訳通訳会社を起業。慶應大学では「英語に翻訳しやすい日本語」について研究。

コース詳細

回	講座名	概要
01	日本語の待遇表現 ービジネス場面に注目してー	本講義では、日本語の待遇表現の基本的な考え方と、ビジネス場面におけるそれらの適切な使い方を学びます。基本から学ぶことにより、相手の立場や状況に応じた言葉遣いや表現方法、対話やメールのやり取りにおいて敬意や配慮を示すスキルを向上させましょう。
02	類義表現を中心とした ビジネス日本語実践演習	本講義では、ビジネスシーンにおける類義表現の使い分けを中心に実践演習を行います。類義語や類義表現の微妙なニュアンスや適切な使用方法を理解し、正しく使いこなす方法を身につけます。実際のビジネス場面を想定した演習を通じて、効果的なコミュニケーション能力を養いましょう。
03	ビジネス日本語語彙・表現の習得と演習	実際のビジネス場面で使われる語彙について、外国人材が学習する際の困難点を確認しながら、それらを克服するための学習方法を紹介し、問題演習と解説を通じて理解を深めます。講義の中では実際にBJTビジネス日本語能力テストの模擬問題を解く活動も行います。
04	ビジネス日本語と敬語表現	ビジネス日本語というと敬語を連想し、苦手意識を感じる人も多いのではないのでしょうか。本講義では、敬語の基本的な考え方を確認しながら、ビジネス場面で使われる敬語表現、美化語などを解説し、日本語学的観点から理解を深めます。さらに、敬語学習に役立つコンテンツとその学習方法について紹介します。
05	ビジネスで求められる コミュニケーションとBJT日本語能力テスト	本講義では、日本で働くビジネスパーソンがどのようなコミュニケーションを求められているのかを紹介し、ビジネスにおけるコミュニケーション能力を測定する試験「BJTビジネス日本語能力テスト」の特色や出題例について解説します。
06	コミュニケーションのための 日本語学習困難点と対策	ビジネス場面で日本語を使えるということは、言語知識を持っているだけではなく、それらを使ってコミュニケーションを行えるということです。本講義では、日本語の語彙・漢字・文法の観点から、学習者が学ぶ際の困難点を確認しながら、それらを克服するための学習方法について紹介し、身につけるべきコミュニケーション能力について考えます。
07	日本語学習者の発音習得の困難点と対策	わかりやすい発音で情報を伝達することは、円滑なコミュニケーションを行う上で、誰もが求められる基本的な力です。本講義では、ビジネス日本語について音声の観点から取り上げ、発音習得の困難点を確認しながら、それらを克服するための学習方法について考えます。
08	ビジネス日本語の聴解	仕事の場面において、周りの人の話やリソースを聞いて情報や意図を正確に得ることは、まず初めに求められる重要なことですが、意外と注目されていません。本講義ではビジネス日本語を聴解の観点から正しい取り上げ、仕事に必要な実践力につながる体験をしてみます。
09	企業で働くための ビジネスマナーとコミュニケーション	ビジネス日本語の習得にはビジネス文化や慣習への理解が必要不可欠です。本講義では、日本企業で働くために重要なビジネスマナーやビジネスコミュニケーションスキルについて、具体的な事例を交えながら解説し、皆様と一緒に考えます。
10	ビジネス文化知識と習得のための トレーニング	ビジネス日本語の習得にはビジネス文化や慣習への理解が必要不可欠です。本講義では、文化理解のための理論的枠組みを紹介しながら、実際場面で文化を理解するためのトレーニングを行います。
11	ビジネス文書の基礎スキル	今や仕事のやりとりはメールが中心となり、各種資料や報告書など、文字を通じて伝えなければならない場面が増えています。文書作成において求められるのは、どのようなスキルでしょうか。本講義では、ビジネス文書作成の基本スキルについて、日本語研究の成果をもとに解説し、読み手に伝えるための文章表現について考えます。
12	ビジネス日本語ライティング演習	理論の講義内容をふまえ、実際のビジネス場面で使われる書く活動について、問題演習と解説を通じて理解を深めます。講義の中では実際に、文章を書いてもらいますので、ノートやパソコンなど、書く環境を準備して受講してください。
13	ビジネス日本語と翻訳・通訳 ー2つの言語を行き来する面白さー	「外国語としての日本語」を使って仕事をする場合、母語との間で、翻訳や通訳の作業を求められることも多いでしょう。それでは、翻訳や通訳の現場において要求される知識とはどのようなものでしょうか？ 「Traduttore, traditore（翻訳者は裏切り者）」という有名な言葉を糸口として、日本語へ（から）の翻訳や通訳の面白さと難しさ、また、そこから見えて来る日本語という言語の特性について考えます。
14	日本の翻訳・通訳の現場から	日本で翻訳・通訳の仕事をする際に求められることについて、実例を交えてお伝えいたします。翻訳・通訳の仕事に関わる人は、翻訳者、通訳者だけではなく、エージェントや翻訳を依頼する人、さらにその先にいるエンドユーザーなどが、翻訳、または通訳に何を求めているか、そしてそこで翻訳者・通訳者はどのようにふるまえばいいか、などを一緒に考えてみましょう。



東洋大学

2024 SUMMER
TOYO UNIVERSITY

BUSINESS JAPANESE SPECIAL COURSES

Learn Business Japanese and skills
from experts in various fields

In this course, you will learn about the Japanese language, cultural knowledge, manners, and skills actually required in business situations.

This is a valuable opportunity to learn from experts in each field about carefully selected topics. It also includes preparation for the "BJT Business Japanese Proficiency Test" (Japan Kanji Aptitude Testing Foundation), which is a great help for international students in their job hunting activities. If you plan to take the BJT examination, this course will be great use to you.

This term, with new instructors, participants can freely choose courses of their own interest from a total of 14 courses with more carefully selected themes. If you are unable to attend the course on the day of the lecture, all those who have signed up will be able to view the lecture videos at a later date. Please take this opportunity to deepen your understanding of business Japanese and business culture, and use it to improve your Japanese language skills and build your future career.

✉ toyo-jlp@tugs.co.jp

TOYO Japanese Language Program



COURSE OUTLINE

PERIOD August 20, 2024 - August 26, 2024 (7 days in total)

FORMAT Online, organized over Zoom

TARGET International students or employees who have passed N2 (JLPT) or above.

* Non Toyo University student can also take this course.
* Participation from abroad is highly welcomed.

COURSE 7 topics, 14 lectures
* Each topic consists two parts :
Theory (the first half) and Practice (the second half)

CAPACITY 1,000 participants per lecture
(first-come-first-served basis)

FEE Free

APPLICATION DEADLINE August 25, 2024(JST)

COURSE APPLICATION Please apply from the site below.
TOYO Japanese Language Program Site
URL : <https://toyo-jlp.com>



— Courses will be conducted entirely in Japanese.
— You can freely choose to participate in only one lecture or multiple lectures.
— Those who responded to the questionnaire after the lecture will be able to view the materials used in the course only if the lecturer has given permission to distribute them.

SCHEDULE

You can choose between 14 lectures, delivered by distinguished experts in the respective fields!

LECTURES ON	No.	TIME(JST)	TOPIC	LECTURES	LECTURERS	INSTITUTION
Tue. Aug. 20	01	13:00~14:30	Expressions	Japanese Honorific Expressions - Focusing on Business Situations -	Shino TAKANASHI	Kansai University J(Professor)
	02	14:50~16:20		Practical Business Japanese Exercises Focusing on Synonymous Expressions	Hajime TATEISHI	Kobe College (Professor)
Wed. Aug. 21	03	13:00~14:30	Vocabulary & Grammar	Acquisition of Business Japanese Vocabulary and Expressions and Exercises	Yusuke TANAKA	University of Tsukuba (Professor)
	04	14:50~16:20		Honorifics in Business Japanese	Naoko MAEDA	Gakushuin University (Professor)
Thu. Aug. 22	05	13:00~14:30	Communication	Business Japanese Logical Communication & BJT Business Japanese Proficiency Test	Kazuhiro OMORI	The Japan Kanji Aptitude Testing Foundation
	06	14:50~16:20		Difficulties and countermeasures in learning Japanese for communication	Xiuyin CHEN	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Lecturer)
Fri. Aug. 23	07	13:00~14:30	Listening & Speaking	Difficulties and countermeasures for Japanese learners to learn pronunciation	Masako OKUBO	Waseda University (Associate Professor)
	08	14:50~16:20		Listening Comprehension of Business Japanese	Keiko HORII	Musashino University (Honorary Professor)
Sat. Aug. 24	09	13:00~14:30	Business Culture and Manners	Business manners and communication for working in a company	Kiyomi NAGASAKI	NPO Research Institute for Japanese Language Education (Director•Researcher)
	10	14:50~16:20		A Practical Exercise in Japanese Business Culture	Ryuta USHIKUBO	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Associate Professor)
Sun. Aug. 25	11	13:00~14:30	Reading & Writing	Basic skills in Business Documentation	Kei ISHIGURO	National Institute for Japanese Language and Language(Professor) Hitotsubashi University (Collaborative Professor)
	12	14:50~16:20		A Practice Exercise in Business Japanese Writing	Ryuta USHIKUBO	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Associate Professor)
Mon. Aug. 26	13	13:00~14:30	Translation & interpretation	Business Japanese and Translation/ Interpretation -The joy of switching between two languages-	Shinichiro ISHIKAWA	Kobe University (Professor)
	14	14:50~16:20		From the field of translation and interpretation in Japan	Mariko MIYAGAI	Font inc (CEO)

[COURSE APPLICATION]

Apply from the QR code on the right site or the URL below.

TOYO Japanese Language Program Site

URL : <https://toyo-jlp.com>



[CONTACT]

TOYO Japanese Language Program

E-mail : toyo-jlp@tugs.co.jp



LECTURER PROFILES



Shino TAKANASHI

Kansai University
(Professor)

Graduated from the Faculty of Letters at Osaka University and received a Ph.D. in Language and Culture Studies from Osaka University of Foreign Studies (now Osaka University) in 2007. Served as an assistant professor at the Faculty of Letters, Osaka University, a lecturer at Kobe University of Mercantile Marine, and a professor at the International Student Center of Kobe University (now the Global Education Center) before assuming the current position in 2017.

Professor Takanashi has been involved in the creation of many Japanese textbooks and grammar guides for teachers, including "Japanese Grammar Handbook," "Minna no Nihongo Intermediate Level," and "Modern Japanese Grammar," and has published valuable insights in the fields of Japanese grammar and Japanese language education.



Hajime TATEISHI

Kobe College
(Professor)

Graduated from the Faculty of Foreign Languages, Osaka University of Foreign Studies. Completed the master's and doctoral programs at the Graduate School of Foreign Languages, Kobe City University of Foreign Studies. Ph.D. in Literature.

Served as an associate professor at the Department of Literature, Kagoshima Prefectural Junior College, before assuming the position of associate professor and then professor at the Faculty of Literature, Kobe Women's University in 2011.

Has written numerous books, including "Functions of Japanese Determiners," "Japanese Noun Studies: Past, Present, and Future," and "Grammar of Noun Classes," as well as many articles, teaching materials, and research papers on Japanese synonyms and grammar. Has made many important contributions to Japanese language education.



Yusuke TANAKA

University of Tsukuba
(Professor)

Graduated from the College of Japanese Language and Culture, School of Humanities and Culture, University of Tsukuba. Completed the doctoral program in Japanese Language Education at the Graduate School of Japanese Applied Linguistics, Waseda University. Ph.D. in Japanese Language Education.

Served as a specially appointed researcher for the Japan Society for the Promotion of Science, a lecturer at Fudan University in China, an assistant professor at the Faculty of International Research and Education, Waseda University, a lecturer and associate professor at Toyo University, and an associate professor at Aoyama Gakuin University before assuming the current position.

Research interests include multicultural coexistence, international cultural exchange, and Japanese language education, with a focus on Japanese language education for foreign students, business Japanese, Japanese language education for JSL children, Japanese language teaching materials analysis and development, language policy, history of Japanese language education, and dissemination of Japanese culture overseas.

Awards include the 32nd Special Prize of the Ohira Masayoshi Memorial Award and the 2018 Japanese Language Education Society Encouragement Award.



Naoko MAEDA

Gakushuin University
(Professor)

Graduate of the University of Tokyo's Faculty of Letters. Holds a Ph.D. in Contemporary Japanese Studies from the Osaka University. After briefly teaching at the Foreign Student Center (now UTokyo GlobE) at the University of Tokyo, assistant-professor at Gakushuin University (2002). Professor at the same university since 2008. Chairperson of the Society of Japanese Grammar. Author of numerous books, research papers and teaching materials, related to Japanese grammar. One of her publications is "Review and current issues in Business Japanese education"(COCO Publishers) speaks clearly of her dedication to the subject.



Kazuhiro OMORI

The Japan Kanji Aptitude
Testing Foundation

Graduated from Senshu University, Faculty of Literature, Department of Japanese Literature in March 1996. Obtained a junior high school and high school Japanese language teaching license.

Joined NX WANBISHI ARCHIVES CO., LTD. in April 1996 and Engaged in BtoB solution sales for data storage and operations targeting businesses.

Joined the Japan Kanji Aptitude Testing Foundation, a public-interest corporation in June 2001. Involved in supporting Japanese language proficiency development for a wide range of educational institutions from elementary schools to universities and for corporate clients. Provided solutions to challenges in Japanese language and kanji proficiency required for school education, comprehensive learning, and entrance exams or job hunting. Also worked as a public relations officer, handling media interviews, press releases, and coverage in television, newspapers, magazines, and other media.

Currently, conducting numerous lectures and training sessions at universities and companies to enhance communication skills for both foreign and Japanese individuals.



Xiuyin CHEN

Toyo University Center for
Global Education and Exchange
(Lecturer)

Graduate of the Japanese Language Program at the College of Foreign Languages of the Ocean University of China. Completed the doctoral program at the Graduate School of Humanities, Kobe University. Assistant at the University of Hamburg (Germany) and Kobe University. Part-time and full-time Lecturer at Kobe Design University and Japan University of Economics. Currently a Lecturer at Toyo University. Doctor Chen's research covers modern Japanese grammar, Japanese language education, Japanese linguistics, as well as corpus linguistics. Takes special interest in sentence-final markers and Chinese-related lexicon in modern Japanese. Building on her theoretical knowledge of Japanese grammar and vocabulary, as well as her own learning experience, the lecturer will offer hints how to improve your Japanese skills.



Masako OKUBO

Waseda University
(Associate Professor)

Completed the doctoral program in Japanese Language Education at the Graduate School of Japanese Applied Linguistics, Waseda University. Ph.D. in Japanese Language Education. Has held positions as a part-time lecturer at Aoyama Gakuin University and Sophia University, and as an assistant professor at the Japanese Language Education, University of Tokyo, before assuming the current position.

Specializes in Japanese pronunciation education, phonology acquisition, and Japanese phonetics. Has published the book "Japanese Pronunciation Practice through Shadowing" and has made significant contributions to the field of pronunciation instruction for Japanese learners.



Keiko HORII

Musashino University
(Honorary Professor)

After graduating from the AGU Department of English, worked at the Tokyo branch of Deutsche Bank and the Iraqi branch of a Japanese company in Basra before becoming involved in Japanese language education. Ph.D. (Academic).

Served as a professor, dean of the Graduate School of Language and Culture Studies, and dean of the Department of Japanese Communication at Musashino University before assuming the current position.

Has held positions such as president of the Japanese OPI Study Group, secretary of the Academic Japanese Group, executive director of the Society for Business Japanese Research, member of the Review Committee for the Ministry of Economy, Trade and Industry (METI)-commissioned research project "Survey and Research on Promoting Employment of Foreign Students in Japanese Companies," member of the Committee for the Development of a Common Curriculum and Teaching Materials for the METI-commissioned project "Asian Human Resources Fund Initiative," and operator and instructor of the Agency for Cultural Affairs-commissioned Japanese Language Education Program for "Foreigners as Consumers" and the Agency for Cultural Affairs-commissioned Japanese Language Teacher Training (Initial) (Reiwa 2-4 fiscal years). She has constructed the field of business Japanese research and education itself and has disseminated the latest theories and practices both domestically and internationally.



Kiyomi NAGASAKI

NPO Research Institute for
Japanese Language Education
(Director•Researcher)

Part-time lecturer at Komazawa University and Tokyo Institute of Technology. After working for a steel manufacturer, she started teaching Japanese in 1992. After teaching at local Japanese language classes and schools (Japanese language school, vocational school, and university), she was posted to Kenya as a Japan Overseas Cooperation Volunteer (JOCV) and experienced working in a cross-cultural environment. After returning to Japan, she has been involved in work related to the Japanese language and foreigners, such as Japanese language teacher training courses and teaching material development. Currently, she focuses on coordinating Japanese language training for business people at companies, supporting foreign students in their job hunting activities, and training business Japanese language teachers.



Ryuta USHIKUBO

Toyo University Center for
Global Education and Exchange
(Associate Professor)

Prof. Ushikubo graduated from Dokkyo University. He learned Japanese language education in the doctoral program at Waseda University and got a PhD (Japanese Language Education). He worked as a deputy chief instructor at an overseas educational institution (Waseda Education Thailand). After returning to Japan, he kept pursuing a career in language education, working as a research assistant at Waseda University and a lecturer at the Kwansai Gakuin University. He is currently teaching Japanese at the Center for Global Education and Exchange, Toyo University. His specialty is qualitative data analysis, teacher research, and classroom research.



Kei ISHIGURO

National Institute for Japanese Language and Linguistics, the Graduate University for Advanced Studies (SOKENDAI), Professor

Hitotsubashi University
(Collaborative Professor)

Professor at the SOKENDAI, National Institute of Japanese Language and Linguistics, Professor of Collaborative Research at Hitotsubashi University.

Graduated from the Faculty of Social Sciences, Hitotsubashi University. Completed the doctoral program at the Graduate School of Letters, Arts and Sciences, Waseda University. Ph.D. in Literature.

Served as a full-time lecturer, associate professor, and professor at the Center for International Students (now the Center for Global Education and Exchange), Hitotsubashi University before assuming the position of professor in 2013.

Professor at the National Institute of Japanese Language and Linguistics and Professor of Collaborative Research at Hitotsubashi University since 2015.

President of the Planning and Operation Committee of the Society for Japanese Linguistics, President of the Society for Technical Japanese Education.

Received the 7th Association for Japanese Language Education Encouragement Award in 2009. Research fields include essay theory, reading research, and composition research.

Based on the latest research, he has published numerous specialized books and teaching materials on business documents, writing, reading, and thesis/report writing.



Shinichiro ISHIKAWA

Kobe University
(Professor)

B.A. in Literature, Kobe University. M.A. In literature and Ph.D In literature, Kobe University and Graduate School of Cultural Sciences, Okayama University. Prof.Ishikawa's research covers corpus linguistics and applied linguistics. After working as a lecturer at the University of Shizuoka, a lecturer at Hiroshima International University, and an assistant professor (associate professor) at Kobe University, he has been in his current position since 2004. He is also a board member of the Mathematical Linguistic Society of Japan, the Association for Japanese and English Language and Culture, and a past president of the Japanese Association for English Corpus Studies. His publications include "A Basic Guide to Corpus Linguistics", "A Basic Guide to Applied Linguistics". His translations include "Corpus Linguistics" , "Words and phrases" and "The Complete Stories of D.H.Lawrence" (Two Blue Birds),etc.



Mariko MIYAGAI

Font inc
(CEO)

Graduated from the Department of German Studies, School of Foreign Studies, Osaka University. Completed the Graduate School of System Design and Management at Keio University.

Currently in the second year of the Master's program in Urban Policy and Regional Economy at the Graduate School of Urban Management, Osaka Metropolitan University.

After graduating from Osaka University, started a translation and interpretation company. At Keio University, researched 'Japanese that is easy to translate into English.

OUTLINES

No.	LECTURES	OUTLINE
01	Japanese Honorific Expressions - Focusing on Business Situations -	In this lecture, you will learn the basic concepts of Japanese honorific expressions and their appropriate use in business situations. By learning from the basics, you can improve your skills in using language and expressions that show respect and consideration in dialogue and email exchanges according to the position and situation of the other party.
02	Practical Business Japanese Exercises Focusing on Synonymous Expressions	In this lecture, you will engage in practical exercises focusing on the differentiation of synonymous expressions in business scenes. You will understand the subtle nuances and appropriate usage of synonyms and synonymous expressions, and learn how to use them correctly. Through exercises that simulate actual business situations, you will develop effective communication skills.
03	Acquisition of Business Japanese Vocabulary and Expressions and Exercises	In this lecture, we will identify the challenges Japanese language learners face when learning the vocabulary used in actual business contexts, and introduce learning methods to overcome these challenges. We will deepen our understanding through practice exercises and commentaries. During the lecture, we will also engage in activities that involve solving mock questions from the BJT Business Japanese Proficiency Test.
04	Honorifics in Business Japanese	The most common association related to Business Japanese is Honorifics or KEIGO in Japanese. This lecture will start by introducing the basics of Japanese Honorifics and offer a better understanding of honorific and formal expressions used in business situations. You will learn some helpful secrets how to become a real KEIGO ace.
05	Business Japanese Logical Communication & BJT Business Japanese Proficiency Test	This lecture will teach you to how communicate with businesspersons in Japan and give you a basic idea of the Business Japanese Proficiency Test (BJT) while introducing examples of actual test questions.
06	Difficulties and countermeasures in learning Japanese for communication	Being able to use Japanese in business situations means not just having language knowledge, but also being able to communicate using it. In this lecture, we will identify the challenges learners face in terms of Japanese vocabulary, kanji, and grammar, and introduce learning methods to overcome these challenges. We will also consider the communication skills that need to be acquired.
07	Difficulties and countermeasures for Japanese learners to learn pronunciation	Pronunciation is crucial when you need your messages to be properly understood. This lecture deals with phonetics as part of Business Japanese skills. It will also teach you some secrets for improving your pronunciation.
08	Listening Comprehension of Business Japanese	Accurately obtaining information and intentions from listening to conversations and resources around you in the workplace is crucial but often overlooked. In this lecture, we will carefully address business Japanese from a listening comprehension perspective and provide experiences that lead to practical skills necessary for work.
09	Business manners and communication for working in a company	Acquiring business Japanese is intrinsically linked to understanding business culture and commercial customs. In this lecture, we will explore essential business manners and communication skills for working in Japanese companies, incorporating specific examples, and engage in thoughtful discussions together.
10	A Practical Exercise in Japanese Business Culture	One cannot be successful in the field of Business Japanese with no understanding of corporate culture and manners. In addition to deepening your theoretical understanding of culture, the lecture will offer you some practical training, targeting particular situations.
11	Basic skills in Business Documentation	Nowadays business is done mostly by e-mail and reports as well as other kinds of business documents are an essential part of a job. So, what do you need in order to compose the perfect document? This lecture will teach you important skills, that will help your content to reach its address, while introducing current research.
12	A Practice Exercise in Business Japanese Writing	Based on the theoretical content, this lecture will deepen our understanding of writing activities used in actual business situations through practice exercises and commentaries. You will be asked to write sentences during the lecture actually, so please prepare a notebook, computer or other writing tools in advance.
13	Business Japanese and Translation/ Interpretation -The joy of switching between two languages	When working in Japanese, you will often be asked to translate or interpret with your native language. So what kind of knowledge is required in the field of translation and interpretation? Using the famous phrase "Traduttore, traditore" (a translator is a traitor) as a starting point, we will discuss the fun and difficulty of translation and interpreting into (from) Japanese, as well as the characteristics of the Japanese language as see through this process
14	From the field of translation and interpretation in Japan	In this lecture, I will share the expectations and requirements for translators and interpreters working in Japan. We will consider translators, interpreters, agents, clients who request translations, and even the end-users. We'll explore what these stakeholders expect from translations or interpretations, and how translators and interpreters should conduct themselves to meet these expectations. Let's think about these aspects together.



東洋大学

东洋大学
2024 夏季

商务 日语讲座

各界专家亲临指导
商务日语和商务技巧

在本讲座中，您可以深度学习商务场合实际需要的商务日语、文化知识、礼仪、技巧等。

这是一次宝贵的机会，您可以获得各个领域的专家的专业指导。讲座的内容还包括能成为留学生就职的强力优势“BJT 商务日语能力测试”（日本汉字能力测试协会）的考试对策。如果您打算参加 BJT 考试，我们极力推荐您有效运用此课程。

本期讲座将会聘请新的专家为您讲解，您可以从 7 大主题 14 节课中自由选择感兴趣的课程。所有报名者都可以在课后观看讲座视频。请借此机会加深您对商务日语和文化的理解，并以此来建立您的未来职业规划。

✉ toyo-jlp@tugs.co.jp

TOYO Japanese Language Program



概要

时 间 2024 年 8 月 20 日 (星期二) ~ 8 月 26 日 (星期一)
※共 7 天

形 式 使用 Zoom 进行网络授课

对 象 N 2 (JLPT) 及格水平以上的外国留学生、
或者是外籍社员。
※东洋大学以外的学生也可以参加。
※欢迎居住在日本海外的国家或地区的各界人士参加。

课 程 共 7 大主题、14 节课
※每个主题都由理论(前半部分)和实践(后半部分)两部分构成。

名 额 每个讲座 1,000 名 (先到先得)

参 加 费 免费

报 名 截 止 2024 年 8 月 25 日 (星期一)

报 名 方 式 请进入下方网站报名。
TOYO Japanese Language Program 网站
网址: <https://toyo-jlp.com>



— 讲座将全部用日语进行。

— 您可以根据自身的情况自由选择一节或多节课程。

— 回答课后问卷可获得当天课件资料(在讲师允许的条件下)。

课程表

您可以从专家亲临指导的 14 个课程中自由选择!

	回	時間	主题	课程	讲师	所属
8月20日 (星期二)	01	13:00~14:30	表达	日语的礼貌用语—聚焦商务场景	高梨信乃	关西大学 教授
	02	14:50~16:20		以同义表达为主的商务日语实践演习	建石始	神户女学院大学 教授
8月21日 (星期三)	03	13:00~14:30	词汇和语法	商务日语词汇表达练习	田中祐辅	筑波大学 教授
	04	14:50~16:20		商务日语和敬语	前田直子	学习院大学 教授
8月22日 (星期四)	05	13:00~14:30	沟通交流	商务沟通交际能力和BJT商务日语能力考试	大森 一弘	公益财团法人 日本汉字能力检定协会
	06	14:50~16:20		学习日语沟通交际能力时的难点和对策	陈秀茵	东洋大学国际教育中心 讲师
8月23日 (星期五)	07	13:00~14:30	听力和口语	日语学习者的发音习得的难点和对策	大久保雅子	早稻田大学 副教授
	08	14:50~16:20		商务日语听力	堀井惠子	武藏野大学 名誉教授
8月24日 (星期六)	09	13:00~14:30	商务文化和礼仪	在企业工作中所需的商务礼仪与沟通技巧	长崎 清美	NPO法人日语教育研究所 理事・研究员
	10	14:50~16:20		商务文化知识和习得的培训	牛窪隆太	东洋大学国际教育中心 副教授
8月25日 (星期日)	11	13:00~14:30	阅读和写作	基础商务写作技巧	石黑 圭	国立国语研究所・教授 一桥大学・协作教授
	12	14:50~16:20		商务日语写作练习	牛窪隆太	东洋大学国际教育中心 副教授
8月26日 (星期一)	13	13:00~14:30	笔译・口译	商务日语及笔译和口译 -在两种语言之间转换的乐趣-	石川慎一郎	神户大学 教授
	14	14:50~16:20		来自日本的翻译第一线	宫外真理子	有限公司Font CEO

【报名方式】

请扫描右侧的二维码或通过下面的 URL 进入网站报名。

TOYO Japanese Language Program 网站

URL: <https://toyo-jlp.com>



【讲座相关咨询】

TOYO Japanese Language Program

E-mail: toyo-jlp@tugs.co.jp



讲师介绍



高梨 信乃

关西大学
教授

毕业于大阪大学文学部。大阪大学文学研究科博士后期课程中途退学。2007年获得大阪外国语大学(现大阪大学)语言文化学博士学位。曾任大阪大学文学部助教、神戸商船大学讲师、神戸大学留学生中心(现国际教育中心)教授,自2017年起任现职。

参与了多部日语教科书和教师语法讲解书的编写,包括《日语语法手册》、《大家的日语(中级)》和《现代日语语法》等,并在日语语法和日语教育领域发表了许多独到的见解。



建石 始

神戸女学院大学
教授

毕业于大阪外国语大学外国语学部。获神戸市外国语大学大学院修士学位和博士学位。文学博士。

曾任鹿儿岛县立短期大学文学部副教授,自2011年起任神戸女学院大学文学部副教授、教授。

撰写了多部著作,包括《日语限定词的功能》、《日语名词研究的过去、现在和未来》和《名词类的语法》,以及许多关于日语同义词和语法的论文、教材。为日语教育做出了许多重要贡献。



田中 祐辅

筑波大学
教授

毕业于筑波大学现代语·现代文化学系。获早稻田大学大学院日本語教育研究科博士学位。日语教育学博士。

曾任日本学术振兴会特别研究员、中国复旦大学讲师、早稻田大学国际学院助教、东洋大学讲师、副教授、青山学院大学副教授。

研究题目包括多文化共生、国际文化交流和日语教育,重点研究留学生日语教育、商务日语、JSL儿童日语教育、日语教材分析与开发、语言政策、日语教育史和日本文化海外传播等。

曾获得第32届大平正芳纪念奖特别奖、2018年度日本語教育学会奨励賞等奖项。



前田 直子

学习院大学
教授

东京大学文学部毕业,语言学学士。大阪大学大学院现代日语学博士课程毕业,取得文学博士学位。曾任教于东京大学留学生中心(现国际教育中心 UTokyo GlobE),2002年成为学习院大学副教授,并在2008年成为学习院大学教授。现任日语语法学会会长。在日语学研究和日语教育研究领域发表过许多重要论文、书籍、日语语法教材等。还出版了《商务日语教育的发展和课题》(coco出版社),在商务日语教育领域也提出了重要的建议。



大森 一弘

公益财团法人
日本汉字能力检定协会

1996年3月于専修大学文学部国文学科毕业,取得中学和高中国语(日语)教员执照。

1996年4月入职株式会社万弼士文档信息管理,并从事以企业为对象的数据存储和运营BtoB解决方案销售。

2001年6月加入公益财团法人日本汉字能力检定协会。为从小学到大学的广泛教育机构以及企业的日语能力培养提供支持。解决了学校教育、综合学习以及入学考试或求职中所需的日语和汉字能力方面的问题。同时担任协会的公共关系官,负责电视、报纸、杂志等媒体的采访,撰写新闻稿。

目前,在大学和企业进行许多关于提高外国人和日本人沟通能力的讲座和培训。



陈秀茵

东洋大学国际教育中心
讲师

广东海洋大学外语学院日语系毕业。神戸大学大学院人文研究科硕士・博士课程毕业，取得学术博士学位。曾任德国汉堡大学、神戸大学助手，神戸艺术工科大学、日本经济大学受聘讲师和特聘讲师。研究领域为现代日语语法、日语教育、日语学、语料库语言学，以日语学习者的视点进行现代日语语法的文末表现研究和汉字汉语研究。运用语法・词汇的理论知识，为留学生讲解日语学习者的困难点、注意点，并介绍各种提升日语能力的学习技巧。



大久保雅子

早稻田大学
副教授

毕业于早稻田大学大学院日本語教育研究科博士后期课程。获得日语教育学博士学位。

曾任青山学院大学和上智大学非常勤讲师，以及东京大学日本語教育中心助教。

专业领域为日语语音教育、音韵习得和日语语音学。

著有《跟读方式日语发音教程》(Japanese Pronunciation Practice through Shadowing)，在日语学习者语音指导领域做出了重要贡献。



堀井惠子

武藏野大学
名誉教授

毕业于青山学院大学文学部英米文学科，曾在德意志银行东京分行和伊拉克巴士拉的日本公司支社工作，后从事日语教育。博士(学术)。

曾任武藏野大学教授、研究生院语言文化研究科主任、国际学部日语交流学科主任。

现任日本語OPI研究会会长、学术日语研究会事務局、商务日语研究会首席干事，以及担任经济产业省委託项目「外国留学生在日就业促进调查研究」审议委员会委员、经济产业省委託项目「亚洲人才资金构想通用课程和教材开发委员会」委员、文化厅委託的面向「在日生活的外国人」的日语教育项目、以及「面向在日就业外国人的新任日语教师培训」项目(令和2-4年度)的运营和讲师等职务。在商务日语研究与教育领域奠定了基础，并将最前沿的理论和实践推广至国内外。



长崎清美

NPO 法人日语教育研究所
理事・研究员

驹泽大学、东京工业大学兼职讲师。1992年在制钢厂工作后从事日语教育。在日语教室和学校(语言学校、专科学校和大学)任教后，作为日本青年海外协力队员赴肯尼亚工作。回国后，从事日语教师培训课程、教材开发等工作。现从事企业商务人员的日语培训、留学生就业支援、商务日语教室培训等工作。



牛窪隆太

东洋大学国际教育中心
副教授

独協大学外语学院毕业。早稻田大学大学院日语教育研究科博士课程毕业，取得日语教育学博士学位。曾任泰国早稻田教育中心日语学校副主任讲师、早稻田大学日语教育研究中心助手、关西学院大学日语教育中心日语特聘讲师、语言特别讲师。研究领域为质的数据分析法、教师研究、实践研究。



石黒 圭

国立国語研究所・
総合研究大学院大学
教授

一桥大学
协作教授

毕业于一桥大学社会学部。获早稻田大学大学院文学研究科博士学位。文学博士。
曾任一桥大学留学生中心(现国际教育中心)専任讲师、副教授、教授,2013年起任教授。

2015年起任国立国語研究所教授兼一桥大学语言社会研究科連携教授。

日本語学会大会企画運営委員長、専門日本語教育学会会长。

2009年获第7回日本語教育学会奨励賞。研究领域包括文章论、阅读研究和作文研究。
基于最新研究,他发表了众多关于商务文档、写作、阅读和论文/报告写作的专业书籍和教材。



石川 慎一郎

神戸大学
教授

毕业于神戸大学文学院文学系,并在神戸大学大学院文学研究科与冈山大学大学院文化科学研究科完成硕士・博士课程。博士(文学)研究领域为语料库语言学与应用语言学。在担任静岡大学讲师,广岛国际大学讲师,以及神戸大学副教授之后,自2004年起担任神戸大学教授至今。是日本定量语言学会理事,日英语言文化学会理事,以及英语语料库学会的前任会长。主要的著作包括《基础语料库语言学》《基础应用语言学》。翻译作品包括《语料库语言学概论—方法・理论・实践》《语料库词汇语义学》《语料库语义学—从词到句》《D.H.劳伦斯短篇全集第4卷》(两匹青鸟)等。



宮外 真理子

有限公司 Font
CEO

毕业于大阪大学外国学部北・中央文化德语系。

完成了庆应大学系统设计与管理研究科的课程。

目前是大阪公立大学都市经营研究科都市政策与区域经济课程硕士二年级学生。

大阪大学毕业后,创办了翻译和口译公司。在庆应大学研究了「容易翻译成英语的日语」。

课程详情

No.	課程	詳情
01	日语的礼貌用语—聚焦商务场景	本讲座中我们将对日语敬语表达的基本概念及其如何在商务场景中正确使用敬语进行学习。我们将通过学习基础知识,来提高在对话和邮件交流中如何根据对方的立场和情况展示出尊重和关怀的语言和表达技巧。
02	以同义表达为主的商务日语实践演习	本讲座将围绕商务场景中的同义表达进行实践演习。通过本次讲座您将理解同义词和同义表达的微妙差异及其适当的使用方法,并学会如何正确使用它们。我们将通过模拟实际商务场景的演习,帮助您培养有效的沟通能力。
03	商务日语词汇表达练习	在这次讲座中,我们将共同学习日语学习者在学习实际商务场景中使用的词汇时所面临的困难,并介绍克服这些困难的学习方法。我们将通过实践练习和讲解来加深理解。课程中,我们还将进行BJT商务日语能力测试的模拟题目练习。
04	商务日语和敬语	提到商务日语,相信很多人会联想到“敬语”,并为之苦恼。在本次讲座中,我们将会一起学习基础的日语敬语,并从日本语学的观点来解说日语的敬语、美化语等以加深大家的理解,还会介绍相关的学习方法和学习材料。
05	商务沟通交际能力和BJT商务日语能力考试	在本次讲座里,我们将会介绍日本企业员工需要的沟通交际能力,并为大家详细解说测定商务沟通交际能力的考试“BJT商务日语能力考试”的特点和出题方向、备考策略。
06	学习日语沟通交际能力时的难点和对策	在商务场景中能够使用日语,不仅意味着拥有语言知识,更重要的是能够利用这些知识进行沟通。在本次讲座中,我们将从日语词汇、汉字和语法的角度出发,理解到日语学习者在学习过程中所面临的困难,并介绍克服这些困难的学习方法,同时思考应该掌握怎么样的商务沟通技能。
07	日语学习者的发音习得的难点和对策	用通俗易懂的发音传达信息是我们每个人都需要的基本沟通能力。在本次讲座中,我们将从发音的角度来学习商务日语,掌握日语发音的难点,并且一起思考克服难点的学习方法。
08	商务日语听力	在职场中,通过聆听周围的对话和资料,准确获取信息和意图是很重要的,但经常被忽视。本讲座将从听力理解的角度仔细讲解相关商务日语,并为您提供与工作所需实践技能相关的技能经验。
09	在企业工作中所需的商务礼仪与沟通技巧	掌握商务日语不仅需要理解商务文化和商业习惯。在本次讲座中,我们将结合具体实例讲解在日本企业工作时所需的重要商务礼仪和商务沟通技能,并与大家一起深入思考。
10	商务文化知识和习得的培训	学习商务文化和习惯,对学习商务日语至关重要。在本次讲座中,我们将会介绍日本文化的理论框架,解说日本文化知识并进行相关练习。
11	基础商务写作技巧	在现代社会,日本企业的工作交流基本都以电子邮件为主,各种资料、报告书等通过文字进行交流的场合也越来越多。书写商务文书时需要什么样的技能呢?在本次讲座中,我们将会根据日本语学的研究成果,为大家解说书写商务文书的基本技巧。
12	商务日语写作练习	结合理论讲座的内容,我们将通过实践练习和讲解来深入理解在实际商务场景中使用的文书写作。在本次讲座中,将会实际练习书写文章,请准备笔记本或电脑等,确保良好的写作环境来参加讲座。
13	商务日语及笔译和口译-在两种语言之间转换的乐趣-	在使用“日语作为外语”工作时,你是否经常被要求用母语进行翻译呢?那么,笔译和口译都需要什么样的知识呢?我们将以“Traduttore, traditore (译者是叛徒)”这句名言为出发点,考虑翻译成(来自)日语的乐趣与困难,以及通过此过程看到的日语特点。
14	来自日本的翻译第一线	在这次讲座中,我将结合实例分享在日本从事翻译和口译工作时所面临的期望和要求。涉及翻译和口译工作的人不仅包括翻译者和口译者,还有代理人、委托翻译的客户,以及最终用户等。我们将一起探讨这些利益相关者对翻译或口译有何期望,以及翻译者和口译者应如何应对这些期望。